

(参考資料)

表：トグボン川の6価クロム分析結果

(Unit: mg/L)

		2009/7	2009/10	2010/3	2010/8	2011/10			2012/2			遵守すべき フィリピン法基準
						21日	22日	23日	17日	18日	19日	
トグボン川本流	トータル クロム*	0.072	0.125	0.021	0.161	0.496 (ろ液 0.279)	0.186	0.132 (ろ液 0.142)	未分析	未分析	未分析	環境省行政令(DAO) 第35号(1990年) – 排水基準 0.1-0.2 ****
	Cr(VI)**	---	0.1	<0.05	0.15	0.3 ***	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	
トグボン川 感潮域上端	トータル クロム*	---	---	---	0.070	0.133	---	---	---	未分析	---	DAO 第34号(1990年) – 沿岸および海洋水の ための有毒、および、 その他の有害物質に関 する水質基準(人の健 康保護のために)
	Cr(VI)**	---	---	---	0.1	0.15	---	---	---	0.2	---	
トグボン川 感潮域中間	トータル クロム*	---	---	---	0.018	0.116	---	---	---	未分析	---	0.05-0.1 *****
	Cr(VI)**	---	---	---	反応無	0.1	---	---	---	0.1	---	
ツバ川入江 トグボン川流入点	トータル クロム*	---	---	---	0.014	0.104	---	---	---	未分析	---	0.05-0.1 *****
	Cr(VI)**	---	---	---	反応無	<0.05	---	---	---	0.05	---	

(*) 高周波誘導結合プラズマ質量分析計(ICP-MS)による日本での分析結果。

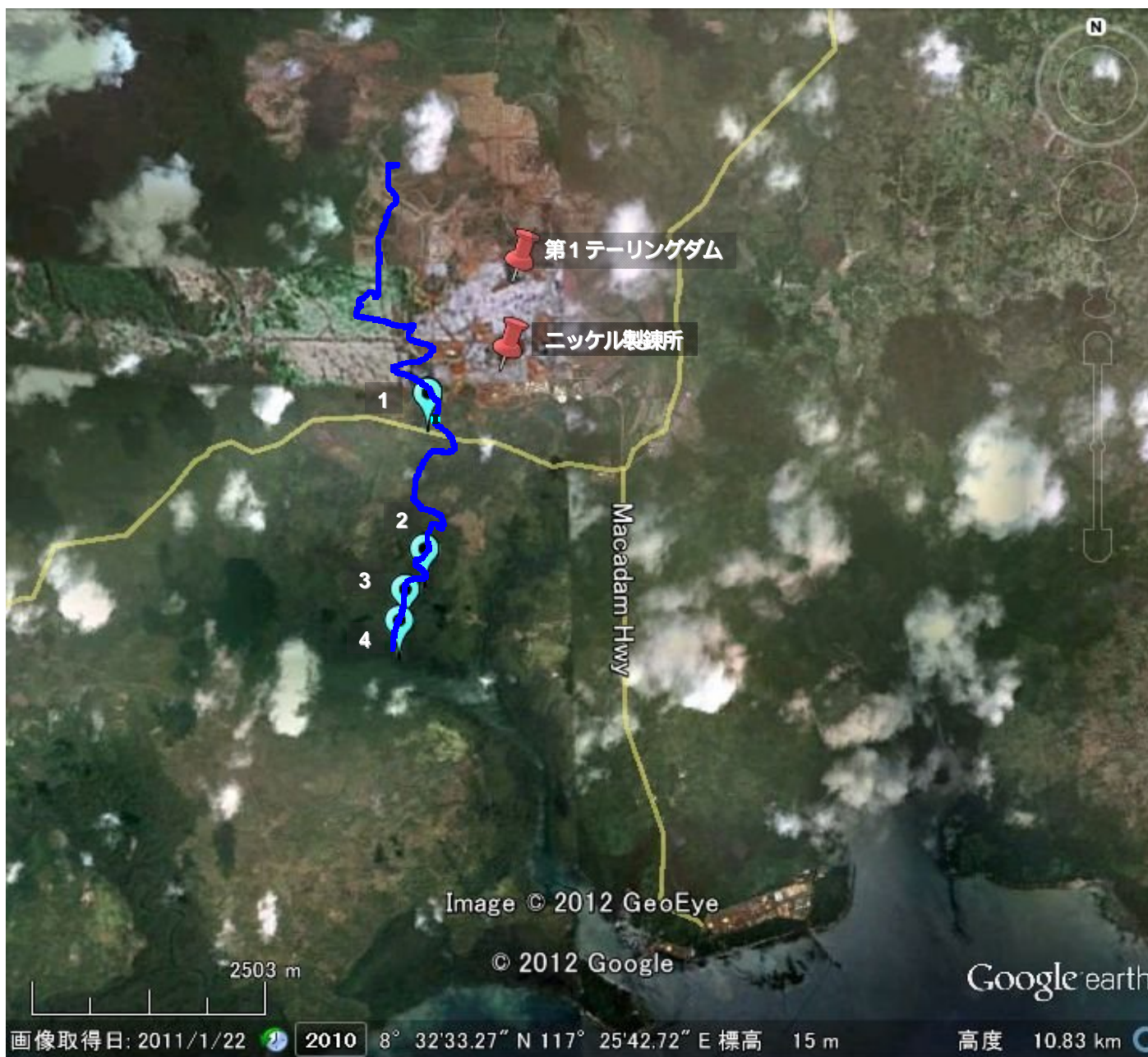
(**) 6価クロム簡易検知管パックテストによる現場での分析結果

(***) 赤褐色の濁りがあり、検査を直ちに行なうことが不可能だったため、約半日置き、混在物が沈殿した後に簡易検知管による分析を実施した結果。

(****) 新設の場合は0.1mg/L、既設の場合は0.2mg/L。

(*****) 当該水域の用途等に基づく分類により、基準値が異なる。

2012年2月23日
FoE Japan



(地図) リオツバ・ニッケル鉱山サイト、コーラルベイ・ニッケル製錬所、および、トグボン川近く